

**「親の力」をまなびあう学習プログラム」
令和5年度のまとめ**

令和6年4月
広島県立生涯学習センター

1 基本方針

広島県教育委員会では、親の教育力の低下やモラルの低下など、家庭の教育力の低下が指摘される中、家庭の教育力の向上を目指すことを目的として、平成20年度から、広島県教育委員会が開発した「親の力」をまなびあう学習プログラム（以下「親プロ」という。）を活用した学習機会の充実に取り組んでいる。平成23年度からは、市町が実施する「親プロ」の支援を行うこととし、教材の改善・開発、ファシリテーターの資質向上に取り組んでいる。

また、平成29年2月に策定された「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランを踏まえ、ネウボラ等で活用できる教材の開発・普及を行っている。

2 令和5年度の成果

(1) 「親プロ」講座の実績

	R 4			R 5		
	市町（県立以外）	親子コミ※内数	県立	市町（県立以外）	親子コミ※内数	県立
講座数	188	3	1	202	10	3
実施市町	13	2	1	16	5	3
受講者数	1,684	31	63	2,618	129	82

(2) 講座実施に係る主な取組

江田島市での「親プロ」ファシリテーターフォローアップ講座の実施

コロナ禍が明け、家庭教育支援を充実させたいという思いで、フォローアップ講座を県と市で連携して実施。市内のファシリテーター一人一人に連絡をし、3名の方が受講された。令和2年度に1回開催した「親プロ」講座を最後に、集合・対面での講座が実現しておらず、今年度1回でもよいから講座を実施したいという思いを受講者に伝え、その後2回の「親プロ」講座が実現した。

廿日市市での「親プロ」ファシリテーター養成講座の実施

8年ぶりに養成講座を実施した。家庭教育支援の概要や「親プロ」ファシリテーターの役割についての講義をセンター職員が行い、演習は、先輩ファシリテーター4名が講師となって行った。講座後、新米ファシリテーターが先輩ファシリテーターと共に、実際の「親プロ」講座で活躍する機会があり、充実感を得られたり、自信につながったりした。年度末には、市内ファシリテーターの交流会を開催。ファシリテーター同士の繋がりがづくりを行った。

安芸高田市立高宮中学校での「親プロ」講座の実施

安芸高田市立高宮中学校の地域公開（授業参観・合唱祭等）のPTA総会において、「親プロ」講座を実施した。中学校第1学年から第3学年の保護者及び教職員28名が参加し、子供との距離感について意見を交流し合った。お互いの子供の様子が分かり、悩みを打ち明けた受講者に対し、他の受講者が「でも〇〇ちゃんは～してすごいじゃん！」と返す等、温かく話しやすい雰囲気の中で会話が弾んだ。コロナ禍でなかなか外出もできず、集合・対面での講座に参加するのは初めてで、久しぶりに家族以外との会話を楽しむことができたという受講者に対し、また声を掛け合おうという意見が出る等、保護者同士のネットワークづくりの場になった。

来年度「親プロ」講座及びファシリテーター養成講座実施に向けて

コロナ禍や人事異動を理由に、「親プロ」講座及びファシリテーター養成講座が実施されなくなった市町の中で、来年度は実施したいと意欲をもたれた市町からの問い合わせが多くあった。センター職員が支援に伺うことを提案し、他市町の実施状況を共有して市町の担当者同士で連携を行う等した結果、来年度ファシリテーター養成講座を実施したいという申し出が複数あった。また、今年度は「親プロ」講座を実施したかったがうまくいかなかったという市町においても、来年度は必ず実施しようと、ファシリテーターに声を掛け、令和6年5月の計画を立てられた市町もあった。

(3) 教材の改善

令和5年度「親の力」をまなびあう学習プログラム」意見交流会開催。

(4) 養成したファシリテーターへの支援

○アウトリーチ型家庭教育支援研修、親プロファシリテーターステップアップ研修（オンラインでの実施）

【研修内容】講義、実践発表、情報提供、意見交流等

(5) ホームページ、メールマガジン等による情報提供

○広島県立生涯学習センターホームページ「ぱれっとひろしま」で市町やファシリテーターの取組を支援する情報を提供。メールマガジンの配信に合わせてタイムリーに発信した。

- ・各種研修の案内、報告
- ・各市町で実施された講座の様子、教材、展開案等
- ・教材開発懇談会での協議内容

(6) 市町が実施するファシリテーター養成講座への支援

○養成講座実施市町数：6市町（尾道市、府中市、三次市、廿日市市、府中町、世羅町）

※三原市は、世羅町の講座に参加。広島市は、府中町の講座に参加。

3 令和6年度取組予定

(1) 教材（デジタル版含む）や講座の広報

(2) ファシリテーターへの支援

（アウトリーチ型家庭教育支援研修会、親プロファシリテーターステップアップ研修）

(3) ホームページによる情報提供

(4) 市町が実施するファシリテーター養成講座への支援

(5) 「親プロ」講座実施の促進

(6) コンテンツ開発